



発行所:自由民主党京都府参議院選挙区第三支部
〒615-0062 京都市右京区西院坤町2
ハウスドゥ四条ビル601
TEL.075-315-2228 FAX.075-315-2310

発行人:二ノ湯 智
国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館921号室
TEL.03-6550-0921 FAX.03-6551-0921

えとす(Ethos)とは、文化や習慣を意味し、豊かな精神をはくくみ、平和を希望する言葉です。
題字: 栢木寛照

えとす

平成31年 3・4月合併号
No.312

京都の智恵を日本に活かす。
二ノ湯智ホームページ <http://www.ninoyusatoshi.com>

史上最低の地方選挙投票率 最も身近な選挙に関心薄い



大阪12区の補欠選挙で北川候補の支援を訴える安倍首相

自民党沖縄、大阪の補欠選で勝てず

4月7日、4月21日投票で行われた統一選挙は、異常な投票率の低さと、無投票選挙の増加となった。京都でも、市内11行政区のうち、5行政区で府議会議員選挙が、無投票となった。地方自治は「民主主義の学校」と言われているように、国の議会制民主主義を支える根幹である。無投票が増えれば、議員の質の低下を招き、更に、国政を担う国会議員の質も劣化するのではないかと心配されている。この期間、沖縄、大阪では衆院補欠選挙が執行された。厳しい戦いになると予想されたが、自民党は沖縄で惨敗、大阪でも、最終日に安倍総裁が現地に入り、大東市、寝屋川市の3か所の街頭で訴えたが、前職の議席を守ることが出来なかった。統一選挙の結果を踏まえ、夏の参議院選へ向けて、与野党の激しい戦いが続く。

恒心

★今年に入って外国人観光客が非常に増えて来た感じである。京都駅構内は外国人でごった返している。特に小学生ぐらいの子供を同伴する家族連れが多い。日本の旅行とは少し違ったスタイルである。

これも文化の違いかと思ったりする。★政府が訪日外国人旅行者4千万人実現を目指したのは、平成28年のことである。海外の旅行者を日本に呼び込み、それを日本の産業振興の大きな柱にしようという構想であった。それから数年も経たずして、目標を達成した。★今や、インバウンドいわれる外国人観光客は3千万人を超え、この調子で推移すれば、4千万人も間もなく達成されるであろう。外国人観光客も当初は爆買いと言って、特に中国人が物を買って、最近では体験型観光に移りつつある。★さて、急激な観光客の訪日によって、受け入れの体制が整わず、日本国内で様々な問題を引き起こしている。宿泊施設不足、公共交通機関の混雑、民泊による騒音とごみの放棄など、地域住民にとっては、静かな生活が壊される、これ以上のインバウンドはいらないという声が上がってきている★特に、観光客が殺到することで、京都市は、市バス、地下鉄、JRなどが非常に混雑し、市民の日常生活を乱し、古都京都らしさが失われるのではないかと言う心配の声が沸き起こっている。★今回の統一選挙でも、民泊問題が大きな争点となった。京都市は榊本市長時代、観光客5千万構想を打ち上げた。平成25年にそれが達成されたら今度は、これ以上の観光客は迷惑だという。本当に人間とは、勝手なものだと思ふ。国際観光都市、世界文化自由都市を標榜する以上、市民と観光客の共生を図る事が重要である。

二ノ湯議員

NHK予算で質問に立つ

3月28日に開かれた参議院総務委員会で二ノ湯議員は、平成31年度NHK予算に関して、NHK会長はじめ、理事者に質問した。議員に与えられた時間は30分で、限られた質問しか出来なかった。質問要旨は次の通りである。



NHK予算について質問する二ノ湯議員

○二之湯(職員の不祥事と支払い率との関係)

NHKの職員が不祥事を起すと、必ず支払率が低下した。しかし、最近10年の支払率を見ますと、職員の不祥事は後を絶ちませんが、支払率は着実に上昇に転じている。支払率向上のためにNHKは、どのような努力をされたのか。

○参考人(松原NHK理事)

受信料の公平負担に向けて、これまでも契約収納体制の整備、民事手続の着実な実施、公益企業との連携などの営業改革を進めてまいりました。あわせて、全役員挙げて受信料制度の理解促進に取り組んできています。支払率の向上はこうした取組の結果であると考えています。

○二之湯(NHK受信料の最高裁判決)

最高裁が、NHKの受信料の徴収は合憲である。設置者に対して、受信契約の締結は法的義務であると判断を下した。判決後、設置者、つまりテレビを持って人からどんな反応があったか。

○参考人(松原NHK理事)

2017年12月の最高裁の判決は、受信料制度が合憲であり、受信契約の締結は法的義務であるとの判断を示したものであります。最高裁判決後、視聴者の皆様から、これからもいい番組を作ってほしいという意見や、公平を保つためにも徹底的に不払者をなくしてほしいという様々な御意見を頂戴致しました。最高裁判決を踏まえ、受信料制度の意義を視聴者の方々に丁寧に説明し、公平負担の徹底に取り組んでいきたい。

○二之湯(受信契約の向上策)

受信契約するのは大変だと思えます。受信契約を増やすために、NHKとしてどのような努力をされているのか。

○参考人(松原NHK理事)

公益企業との連携や専用資材を使ったポストインの対策等、訪問によらない契約収納活動の一層の強化を図り、更なる公平負担の徹底に努めています。

○二之湯(受信料の値下げ)

今年の10月から受信料を値下げする。月に35円、衛星放送は60円。値下げよりも、新しい放送技術の開発とか、番組充実強化に使ったらどうか。

○参考人(上田NHK会長)

中長期の収支の見直しなどを真剣に検討し、収支相償の原則から早期に受信料の値下げを判断いたしました。公共放送、公共メディアとして信頼される情報の社会的基盤の役割を果たすため、豊かで良い放送、4K、8K放送のコンテンツ強化、インターネット活用業務の充実、国際放送の充実、情報セキュリティの強化などに必要な予算はしっかりと確保してまいります。

○二之湯(大河ドラマの選考過程)

京都府では、明智光秀のゆかりの地の自治体の方々が知事を先頭に、明智光秀をドラマとして取り上げてほしいと運動を平成23年からやってきた。今度、明智光秀が、「麒麟がくる」という題名で放送されることになった。地元が努力が実ったのか、戦国武将で最後残っているのは、明智以外ないということになったのか、大河ドラマの選考過程がよく分からない。

○参考人(木田NHK専務理事)

大河ドラマは、決める際には次のような点に強く留意しております。1つは、1年にわたって視聴者の興味を引き付けられることができる波乱に満ちた生涯を送った主人公が存在すること。2つ目は、主人公の生き方を通じて時代に即したメッセージを伝えることができること。それから、時代設定が特定の時代に偏らないようにすることです。来

年の大河ドラマ「麒麟がくる」でも、大河ドラマとしては初めて明智光秀を主役として、戦国時代の英雄たちの姿を、最新の研究を参考にしつつ、新しい解釈で、従来のイメージを覆す新しい人物像として描いていこうというふうに考えております。

○二之湯(大河ドラマと地方活性化)

大河ドラマが放送されると、いろんな場所が出てくる。地方自治体はゆかりの地を観光名所として売り出し、観光客を誘致して地方活性化につなげたい。自治体の声に耳を傾けてあげていただきたい。

○参考人(木田NHK専務理事)

ドラマとその紀行の双方から地域を多角的に描くことで、地域の多様な自然、歴史、文化、人々の暮らしなど地域ならではの魅力を今後とも広く伝えていきたい。

○二之湯(テレビ番組への地方大学教授の出演)

2〜3週間前から計画されている番組は、できるだけ地方の大学の先生にも番組に出演する機会を作ってあげていただきたい。地方にもこんな立派な先生がいるんだ。若者が、地元の大学で勉強しようという気になる。地方の先生も含め、幅広い人選に努めていただきたい。

○参考人(上田NHK会長)

基本的には、今後も、地域の大学を拠点に活動されている専門家の方を含めまして、番組のテーマにふさわしい方を幅広く人選したいと考えております。

**統一地方選挙前半、自民党健闘
府会30、京都市会21議席を獲得**

4月7日に投票された府議会、京都市会の選挙で、自民党京都府連では、京都府議会で過半数、京都市会では3分の1の議席獲得の目標を立て、京都府連、各選挙区支部の支部長である衆議院議員、そして、西田、二ノ湯両参議院議員が、それぞれ分担して戦った。京都府会では公認候補28、推薦1、そして保守系無所属1の全員が当選した。京都市会では、公認候補23、推薦1を擁立したが、3名の公認候補が残念な結果に終わった。しかし、左京区で推薦候補が健闘して当選した。当選後の会派構成では、自民党府議団、京都市会議員団とも第1党の座を確保し、今後の京都市政、京都市政における主導的立場を維持した。新しく選ばれた議員は次の方々である。

京都府議会議員

選挙区	氏名	年齢	区分
北区	岸本 裕一	65	現職
上京区	宮下友紀子	56	新人
左京区	石田 宗久	52	現職
中京区	青木 義照	55	新人
東山区	荒巻 隆三	46	現職
山科区	菅谷 寛志	58	現職
下京区	小巻 實司	78	現職

選挙区	氏名	年齢	区分
南区	秋田 公司	65	現職
右京区	二之湯 真士	40	現職
西京区	北原 慎治	47	新人
伏見区	近藤 永太郎	69	現職
福知山市	渡辺 邦子	61	現職
舞鶴市	前波 健史	67	現職
綾部市	井上 重典	72	現職
宇治市	池田 正義	64	現職
宇治市	四方源 太郎	45	現職
宇治市	藤山 裕紀子	41	現職
宇治市	荻原 豊久	53	新人
宇治市	中島 武文	34	現職
宇治市	中 中英夫	75	現職
宇治市	田中 英夫	65	現職
宇治市	田中 正孝	54	現職
宇治市	磯野 弘道	53	現職
宇治市	能勢 昌博	46	現職
宇治市	田島 祥充	36	新人
宇治市	古林 良崇	50	新人
宇治市	森口 亨	59	現職
宇治市	片山 誠治	61	現職
宇治市	兔本 和久	50	現職

京都市会議員一覽表

選挙区	氏名	年齢	区分
北区	山本 恵一	65	現職
上京区	寺田 一博	53	現職
左京区	中村 三之助	67	現職
中京区	桜井 泰広	55	元職
東山区	豊田 恵美	39	新人
山科区	津田 大三	49	現職
下京区	加藤 昌洋	31	現職
南区	平山 たかお	31	現職
南区	吉井 あきら	67	現職
南区	富 きくお	52	現職
南区	下村 あきら	70	現職
南区	しまもと 京司	53	現職
南区	棕田 隆知	54	現職
南区	田中 崇則	44	現職
南区	森田 守	43	現職
南区	井上 与裕	41	新人
西京区	田中 明秀	57	現職
西京区	西村 義直	50	現職
伏見区	繁 隆夫	72	現職
伏見区	橋村 芳和	57	現職
伏見区	道端 弘之	50	現職

**後半の選挙でも健闘
まずまずの結果で終わる**

4月21日に行われた京都府下の市会、町会議員選挙でも、自民党の公認、推薦候補者はよく健闘した。ただ、宇治市議選で公認2名、推薦1名が残念な結果に終わった。

選挙区	氏名	年齢	区分
福知山市	田潤 裕二	62	公認
宇治市	中村 麻伊子	51	公認
宇治市	堀 明人	58	公認
宇治市	鈴木 崇義	61	公認
宇治市	小松原 一哉	58	公認
宇治市	奥村 文浩	54	公認
宇治市	平松 亮	51	推薦
宇治市	谷村 浩志	52	推薦
宇治市	一瀬 裕子	50	公認
宇治市	谷 直樹	49	公認
宇治市	久保 典彦	53	公認
宇治市	橋本 善之	52	推薦
宇治市	榎本 昂輔	49	公認
宇治市	岡嶋 一晃	50	推薦
宇治市	松村 博司	51	公認
宇治市	山田 芳彦	52	公認
宇治市	奥村 順一	51	公認
宇治市	中村 正臣	50	公認
宇治市	田口 浩嗣	51	推薦
宇治市	中井 孝紀	50	推薦
宇治市	林 吉一	50	推薦

3市の市長選挙も同時に執行

地方統一選の後半では、京都府では、市会、町会議員に加えて、向日市、京田辺市、木津川市の市長選挙が行われた。

向日市長選、安田氏優勝

現職の安田守氏が1期目で企業誘致、福祉行政で大きな成果を挙げ、共産党推薦候補を全く寄せ付けず、大きく引き離し、2期目の当選を果たした。

京田辺市長に上村氏 尾形氏との接戦を制する

後半の統一選挙で、最も注目されていたのが、京田辺市長選であった。市長選挙は、前府議の尾形賢氏(38)と元府議の上村崇氏(46)の新人同志の戦いとなった。上村氏は、前回の市長選に出馬、石井市長に4票差で敗退した。尾形氏は保守系組織を固め、安藤衆議院議員や中央から多くの国会議員の支援を受け、最終日には、石井市長も選挙車に乗り、石井市長の後継を訴えた。しかし、前回選挙での惜敗の同情もあって、上村氏が勝利を獲得した。

木津川市長に河井氏

京都府下唯一人の女性首長である河井規子市長は、3期の実績を市民に評価され、立派な成績で4選を果たした。



石井市長・二ノ湯府連会長と支援を訴える尾形候補

進出難しい 女性の政界入り 大きい政党の役割と責任

有権者の半分以上は女性である。従って、立候補者の数も、男女平等にすることが望ましい。現実には、男性候補者の数が圧倒的に多い。別に、政党が女性の進出を妨害していることはない。しかし、現実には女性の政界進出希望者は少ない。そこで、国政選挙、地方議会選挙で候補者の数を出来るだけ、男女同数にするために、政党、政治団体に対して女性の政界進出を促していく為の法案である「政治分野の男女共同参画推進法」が、超党派の議員の賛同を得て、昨年議員立法として成立した。今回、自民党公認、推薦で果敢に挑戦し、栄冠を獲得した議員は、京都府議会3名、京都市会1名、宇治市議会1名、城陽市議会1名の計6名にとどまった。他の職種への女性進出の著しい現状を考えると、政界は余りにも少ない感じである。政権与党自民党の今後の大きな責任と課題である。

身辺雑記

一、統一選が終わった。低い投票率。無投票の多さ。投票場に足を運ぶ時間がないほど1日中、忙しいのか。何故、地域のために立候補しようとする人が少ないのか。憂うべき日本の地方政治の現状である。

一、慰安婦、徴用工問題に始まって、韓国の反日運動が止まらない。ムン政権の狙いは、どこにあるのか、よく分からない。反日と南北統一を掲げて政権を獲得したムン大統領に日韓友好を期待するのが、無理である。

一、塚田国土交通大臣が付度発言によって、辞職した。改めて、政府高官は、発言には細心の注意を払わなければならないかと思いついた。私も総務副大臣を経験したが、幸いにも失言問題は起こらなかった。

一、桜田オリピック担当大臣が、更迭された。就任以来、余りにもお粗末な発言が続いていた。首相は適材適所の人事だと大臣をかばっていたものの、東北復

興よりも、国会議員の当選が大事との発言が命取りになった。
一、円満なE.Uからの離脱を目指す、メイ首相の案がことごとく議会で否決されている。離脱は半年後の10月まで延期されたが、それまでに議会対策が出来るのか。まさにイギリスはどこへ行くのかである。今や、かつての大英帝国の面影はない。

一、昭和天皇が崩御され小渕官房長官が新しい年号は平成ですと発表した時、平成という言葉が、最初なじめなかった。しかし、徐々に慣れてきて、いい年号だと思ふようになってきた。令和も時間がたつにつれて、違和感がなくなるだろう。

一、タイガー・ウッズの奇跡の復活を喜びたい。故障と個人的な問題で、低迷をくり返していた時、ゴルフ番組を見る気が無くなった。彼の優雅なプレイ、存在感は別格である。やはりタイガー・ウッズである。

自民党京都府連 第70回定期大会 開催のご案内

— 記 —

日時

令和元年6月1日(土)
午後1時30分(開会)

会場

ANAクラウンプラザホテル京都
(京都市中京区堀川通
二条下ル土橋町10番地)

「新政経懇話会」入会のお願い

「新政経懇話会」では、機関紙「えとす」の発行をはじめ、二ノ湯さとしの政治活動をご支援いただける会員を募集しております。

是非、二ノ湯さとしの政治理念と主張にご賛同いただき、ご入会下さいますようお願い申し上げます。

新政経懇話会

年会費 1口1万円

入会申込・お問い合わせ先

二ノ湯さとし事務所 ☎075-315-2228